

第19回 WRJ 新春ランニング感謝祭を開催!



スタート

関東地方の大雪に直前の再度の降雪、開催を心配していた中2月4日(日)、「第19回ワールドランナーズ・ジャパン新春ランニング感謝祭」を川崎市多摩川河川敷の古市場競技場で開催いたしました。一時雪らしきものがちらつきましたが、次第に晴れて暖かい感謝祭となり、212名のランナーが多摩川河川敷コースを駆け抜けました。コース上には雪の影響も若干残り、また堤防工事で例年と少し違うコースになり戸惑われた方もいたかと思えます。注意点が盛りだくさんで、説明しているうちにスタートがおしてしまいすみませんでした。計測タイムは修正致しましたのでご安心ください。ランナーの皆さまを朝早くからサポートしてくれた51名のスタッフのみなさん、ありがとうございました。スタート前は、恒例の薩田さんによる太極拳ストレッチ、大勢の方が参加されていました。全身を緩めて、走る準備完了。Sunnyさんによる、WRJが支援するタンザニアの国家独唱と、アフリカの太鼓・ジャンベのリズムに見送られてのスタート。閉会式のSunnyさんのCDなどをかけた抽選会と、一日楽しんでいただけたことと思います。サポーターの山下さんからは山崎パンの「富士山の天然水」と「ルヴァン・クラッカー」、株式会社モンテローザ「マラソン大会盛り上げ隊」さんからは食事券など、各方面からご支援いただきありがとうございました。WRJではアフリカの少女たちへの奨学金が4年目となります。就学中の6名の学生に加え、現地には新たに2名の追加推薦を依頼しています。また、昨年現地視察を踏まえ、現地の担当者と支援先・支援方法を協議しております。平日夜開催の皇居ラン「てけらん」は1年を迎え、第2日曜日開催の「定期ラン」とともに定着してきました。10月のグローバルフェスタの「チャリティーラン」の復活や、他の地域でのランイベントの開催についても各方面の協力を得て準備を進めております。今回のチャリティーである236,338円は、「地球上から慢性的な飢餓を終わらせる」、「日本に、走ることを通じて貢献するという新しい文化を創作し、根付かせ、拡大していく」というWRJの活動資金とさせていただきます。

今年もワールドランナーズ・ジャパンに、ご協力よろしくお願いたします。

第19回 WRJ 新春ランニング感謝祭 実行委員長 佐藤 高志(WRJ 副代表理事)



第10回 WRJ チャリティーリレー for AFRICA 開催のお知らせ!

～アフリカの子どもの未来のために～ 楽しく走って貢献しましょう!

開催日：2018年5月20日(日) 9時受付開始
 場所：川崎市古市場陸上競技場スタート、ゴール
 種目：リレー(20km=5km×2～4人)
 個人(5km(一般)、3.5km(一般、キッズ、親子))
 参加費：リレーの部 10,000円/1チーム
 個人の部 5km(一般)3,000円
 3.5km(一般、キッズ)1,500円
 3.5km(親子)3,000円

申込締切 WRJ 事務局：2018年5月15日(火)

<http://www.wrj.jp/event/relay>

エントリーサイト：2018年4月22日(日)

走ることで世界の飢餓の終わりに貢献するという目的で開催されるリレー形式のランニング大会です。WRJのHPから手数料無料でエントリー手続きが出来ます。



『てけらん』☆皇居 Run@平日夜

みなさまのご協力のおかげで、2017年12月から「てけらん」も2年目に突入しました。1年目は約50名の方に参加いただきました。平日の夜の実施ということもあり、週末の参加が難しい皆さまともつながりができたのは、大きな成果で嬉しい一言! まだまだ参加者数は少ないですが、このような感じで、ゆるく、楽しく継続することでWRJファンを増やしたいと考えています。お時間ありましたら、是非ご参加ください!

田口 達(WRJ 運営委員)

参加希望・ご質問に関して

田口まで (WRJ ホームページより)

※連絡が取れない場合は WRJ 事務局まで (044-949-1068)

次回定期ラン開催日程 (第286回)

2018年3月11日(日) 13:00 集合
 多摩丘陵(よみうりランド)で開催

WRJ ワークスペース集合

(川崎市多摩区、稲田堤・京王稲田堤)

今後の開催予定

第287回 4月8日 多摩川・国立

第288回 5月13日 皇居

第286回 6月10日 荒川・北千住

参加希望・ご質問に関して

定期ラン連絡用メール(teiki-run@wrj.jp)

へ。定期ランマネージャー佐藤、和田理事に届きます。

※連絡が取れない場合は WRJ 事務局まで (044-949-1068)

和田 基靖(WRJ 理事)

不定期ランの報告 不定期ランと言いながら、定例となったクリスマス横浜ラン。2017年12月24日に参加者7人で開催。石川町駅～中華街～山下公園～大栈橋～港の見える丘公園～山手通等を約10km、「メリークリスマス」と連呼しながら、子どもたちにお菓子をプレゼントのスロージョグ。恵びす温泉で汗を流した後は、おなじみの横浜中華街「酔龍」で食べ飲み放題。今年一緒に走れる方、待ってます!

総会並びにアフリカ視察報告会開催 2017年9月16日(土)

～WRJ 設立 30 年目を前にして～

17時15分より、武蔵小杉駅近くの「かわさき市民活動センター会議室」にて開催しました。出席者数は22名で総会は成立し、議長に金子副代表理事を選任し、総会に付議された全議案は満場一致を持って可決され、18時15分、代表理事の宣言により閉会しました。総会では、新年度事業に絡みランニング大会の乱立による主催大会への参加者減少傾向について懸念が示されました。特効薬は無く WRJ のビジョンを堅持し安定した支援者の輪を一つひとつ広げていければと願っています。

AFRICA 報告会は総会参加者にゲスト一人を加え 18時30分から開始、現地で撮影した写真や動画を基に金子副代表理事の臨機応変なプレゼンテーションに助けられての報告会でした。奨学生とその保護者達との交流の様子やタンザニアの貧しい農村の村人たちがコツコツと建設している初等学校など、かなりリアルにお伝え出来たと思います。矢崎事務局長が奨学生達に WRJ を紹介する為に持参した動画で、タンザニア国歌をスワヒリ語で歌う Sunny さんやジャンベチームの演奏シーンを観て、保護者や子ども達が PC の小画面にもかかわらず WRJ との距離を一瞬にして埋めてくれている様子を伝える事が出来たのではないのでしょうか。

WRJ は今年 8 月に設立 30 年目に入ります。支えて下さった皆さんに心より感謝申し上げます。専従スタッフを置かず全員ボランティアという WRJ の活動スタイルは余儀ないものとは言え誇りにしてよいのだと思います。多くの方に自分を提供出来る自由な自己表現のスペースとして WRJ を使って頂ければと思います。30周年を迎えるに当たり、コアメンバーの高齢化や総会でも話題となった主催イベントへの参加者の減少など、現在直面している問題も含め WRJ の 30 年を振り返り、WRJ の未来を創作する契機と出来ればと考えています。今後とも WRJ への変らぬご支援ご鞭撻をお願いし報告とさせていただきます。

加藤 典宇暉(WRJ 代表理事)

サポーター(賛助会員+寄付者)と正会員の皆さん、貢献ありがとうございます。

秋山和美	阿久津晃	浅木かおり	芦名伸明	荒木安喜子	荒木友子	安在美佳	飯田恵理子	飯田正一	池田沙代子
石橋三男	一ノ枝亮輔	伊藤広美	伊藤優太	稲垣強	今井隆之	岩井暁子	石見健	宇佐美弘子	宇野勇
梅原実	大木直美	大越宏樹	大曾根尚子	大塚幸男	大沼敦子	大橋雄一	大場雄二郎	大村理紗	岡島知加
粕谷明彦	片野由起子	加藤一枝	川村純	陸井大三	國廣貴朗	窪田真美	黒沢満	古角頼子	小林健一
財賀雅仁	斉藤光司	坂井誠	佐々木清香	流石亨	佐藤洋二	佐藤良子	四宮綾人	清水誠	清水幹雄
下西昭南	白井恵子	白取朝子	鈴木佐和子	鈴木教義	砂長谷浩一	住吉健	ソリテの会	高橋正純	多田育代
田中美智子	土田耕三	角田真樹	寺迫一枝	土井研	徳永洋子	豊崎誠訪男	豊田佳美	長崎政和	仲田健太郎
永田宗武	中原広明	野坂良勝・あゆ美		野辺地和郎	萩生田良志美	萩原卓郎	原田芳明	平川敬子	平田恵子
平野由梨子	藤崎保江	藤島政彦	藤田博久	細井八千代	細田晶子	前島真織	牧岡洋子	松井清美	松井清美
松川誠二	丸岡直記録	三田正二	三田富美子	宮崎洋介	宮下智美	村上敏雄	村上隆一	村瀬匡範	毛利十紀子
山口勝之	山崎晃彦	山下沙羅	山下裕昌	山田努	山室安芸子	山本昭代	山本晃	山元香里	湯山花子
ヨーク弘美	吉岡純子	吉田正明	吉野敏幸	株式会社ソリテ		リコー社会貢献クラブFree Will			石川太三
内田浩之	浦義行	大淵秀仁	柏正俊	加藤典宇暉	金子良太	上川路正信	串橋徳昭	久保正義	小坂雪雄
斎藤和世	齋藤健三	佐々木教雄	佐藤高志	佐藤高正	佐藤透	清水宣子	杉浦正宣	鈴木香子	鈴木経彦
田口達	田中克彦	津川芳己	土屋祐巳子	徳永京一	中田彰生	樋口和憲	細貝博	松川文子	矢崎芽生
山田晃弘	山本誠	和田基靖	(敬称略)						

グローバルフェスタ (GF) JAPAN2017 参加報告

昨年秋にお台場で開催された GF に参加。日比谷公園で GF が開催されていたときから続いているブースにランニングマシンを持ち込んでのリレー大会は、今回も健在。かなり知名度も上がってきており、10時の開始時間前から走りたいと参加される方もおられました。2日で約140人のランナーさんのご協力の下、17,510円のアフリカ支援金を頂くことができました。ありがとうございました。 矢崎 芽生(WRJ 理事)

編集後記

徳永 京一(WRJ 副代表理事)

1989年8月12日モスクワピースマラソンから WRJ は走り出しました。来年8月か9月に WRJ30周年記念イベントを企画中です。集まってお祝いしましょう。来年7月には「2019アフリカツアー」を予定しています。また今年9月29日(土)に稲城市総合グラウンドでランイベントを開催予定です。競技場内のトラックだけでなく周辺も利用して3km程度のコースが確保できそうです。今後情報発信していきますのでよろしくお願い致します。